

1～4年次通年・選択

2単位・60時間

【概要・目標】

中国の人々が使用する標準的な中国語（普通語）を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に高めることを目指した授業を進める。総じて体系的で平易な説明を心がけ、仕事場や交際の場合で必要とされる言葉の発音と運用に重点を置いた双方向的、全員参加型の授業を実施する。また、中国語の学習を通して、中国の人々の考え方や中国の文化、習慣・社会に対する理解を深める。特に学部の特徴を考えて、患者さんとの対話がすぐ出来るように、実践的な会話練習を勉強し、日常的な身の回りの事柄についても中国語で表現出来るようにする。下記のプランは基本的なプランであって、上記の内容を授業に繰り込んで行います。

【授業内容・スケジュール】

- 1)～3) 中国式ローマ字 (ピンイン) 声調、音節のしくみ、母音、子音、あいさつ
 - 4)～6) 動詞「是」、人称代名詞、名前の言い方・尋ね方、実践会話
 - 7)～9) 動詞述語文、疑問文いろいろ、助動詞「想」、連動文、作文練習
 - 10)～12) 量詞、動詞「有」、数字の言い方、助詞「过」、形容詞述語文、実践会話
 - 13)～15) 動詞「在」、方位詞、前置詞「从」「往」「离」、文末の「了」、医療用語
 - 16)～18) 年月日・曜日・時刻・時間の言い方、年齢の言い方・尋ね方、実践会話
 - 19)～21) 時間量の言い方、動詞直後の「了」、比較の言い方、実践会話
 - 22)～24) 可能の表現、方向補語、結果補語、主述述語文、作文練習
 - 25)～27) 二重目的語、様態補語、可能補語、程度補語、医療用語、実践会話
 - 28)～30) 進行表現と持続表現、「是～的」構文、使役表現、存現文、受身表現
-

【評価】

筆記試験

【教科書】

陳淑梅・劉光赤 著 「わくわくスタディ 実学実用 (初級中国語)」朝日出版社
必要に応じて、資料を配布する

【推薦参考図書】

適宜、紹介する

【その他】

メールアドレス nakao@wixas.or.jp